

# 電気学会創立 100 周年記念 国際会議への出席助成申請書

(運用年度上期分：会議開催 4 月～9 月分，申請締切：前年度 12 月末)

(運用年度下期分：会議開催 10 月～3 月分，申請締切：当年度 6 月末)

年 月 日

1 国際会議出席者	
氏名(フリガナ)・生年月日	年 月 日生 ( 歳)
会員番号	所属部門 A B C D E
自宅 住所・電話番号	〒 TEL :
勤務先・所属・役職 (学生の場合は学年を明記 して下さい。) 住所・電話番号・e-mail	〒 TEL : e-mail :
国際会議における役割	A. 論文発表 B. 役員 C. 関係機関よりの推薦 (推薦機関名 )
2 国際会議の概要	
会 議 名 (原文) (邦文)	
開催期間	年 月 日 ～ 年 月 日 日間
開催地 (国名および都市名)	
母体機関	
主催機関	
開催頻度	
参加主要国	か国
参加予定者数	名
3 論文発表者は発表論文の題目および概要、それ以外の方は会議での役割	

4	論文の受理に関する現状 (該当番号に○を付し、必要事項記入)
	A. 既に発表が決定している B. まだ採否が決定していない (採否は 年 月頃決定の予定) C. その他 ( )
5	渡航期間
	年 月 日 ~ 年 月 日 日間 (当国際会議出席前後の渡航期間についても記入のこと。) 日 程 合計 年 月 日 ~ 年 月 日 日間)
6	渡航に要する交通費、滞在費の総額
	円
7	これまでの国際会議への渡航回数
	回
8	これまでに本助成を受けたことの有無
	有 ( 年 ) ・ 無

(添付資料)・招待状の写

- ・ (論文発表の場合)

論文または発表申込書の写：出席者がファーストオーサーであることが確認できる資料

推 薦 者

(フリガナ)

氏 名

印

会員番号

・所属部門 A B C D E

自宅住所・電話番号

勤務先 (役職・住所・電話番号・e-mail)

本助成申請の有資格者であるためには、下記の項目全てを満たす必要があります。必ず確認してチェック欄に☑の上、申請書を提出して下さい。

- 申請者は申請時、電気学会会員となっているか、申請者は35才程度以下か、前回の受諾された申請 (桜井基金による海外派遣助成を含め) から3年以上経過しているか、推薦者は電気学会支部の支部長または、大学、研究機関等の電気関係代表者、学科教室主任、民間研究部門代表者等あるいは、電気学会各種委員会委員長となっているか、推薦者は過去3年以内に本助成申請 (桜井基金による海外派遣助成を含め) によって、第三者を国際会議へ派遣していないか。

[本学会記入欄] 認可額： / 受理 年 月 日 / 採 否

送付先：電気学会 事業サービス課

(〒102-0076 東京都千代田区五番町6-2 HOMAT HORIZON ビル8F)

電話：03-3221-7313, Fax：03-3221-3704, e-mail：event@iee.or.jp